

新刊注文扱い7月9日〆切!

生き方・自己啓発・外国文学・人文書ご担当者様へ

7月20日より全国発売開始

信頼と実績の50年目 株式会社 田畑書店

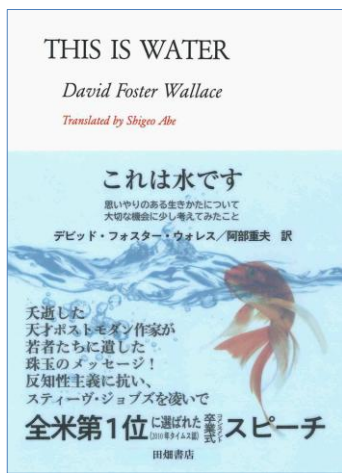
田畑書店

夭逝した天才ポストモダン作家が 若者たちに遺した生涯一度切りのスピーチ
反知性主義に抗い スティーブ・ジョブズを凌いで 全米第一位※に選ばれた珠玉のメッセージ

※2010年TIMES誌

卒業式スピーチとしては、2005年にスティーブ・ジョブズがスタンフォード大学で行なったもの（「ハングリーであれ、愚直であれ」）が有名だが、同じ年にケニオン大学で負けず劣らぬ名スピーチをしたデヴィッド・フォスター・ウォレスという作家がいた。

本書はそのスピーチ「これは水です」の完訳版である。作家としてはポストモダン文学の旗手として、アメリカの若者を中心にカルト的ともいえる人気を博しつつ、46年という短い生涯を自らの手で閉じてしまったウォレスだが、「考える方法を学ぶ」ことが人生にとってどれほど重要かを、平明かつしなやかな言葉で語った本スピーチは、時代を超えて読む者の心に深く残る。



これは水です

思いやりのある生きかたについて
大切な機会に少し考えてみたこと

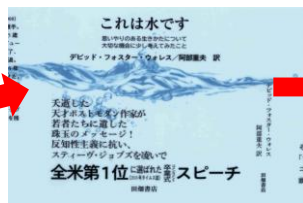
デヴィッド・フォスター・ウォレス著
阿部重夫訳

ISBN 978-4-8038-0353-2 C0198

文庫判ハードカバー 168ページ 定価:本体1200円+税

夏仕様の本書販促POP・A4/A3/A5ハバネ各種御用意致しております!

帯はブルーのシースルー使用、
巻いていると金魚が
泳いでいるように見える
涼やかな夏仕様です!
つまり「おびも水です」



帯の下から現れる金魚、実は
本書の最重要なキーワード
金魚は「これは水です」の
世界共通アイコンなのです!

ケニオン大学でスピーチを行う著者

デヴィット・フォスター・ウォレス (1962-2008)

イリノイ州で育ち、少年時代はテニス選手。アムハースト大学で様相論理と数学を専攻、25歳で書いた処女長編「システムの箒」で作家デビューする。アリゾナ大学創作学科で修士課程を修了、ハーバード大学哲学科に移るが、鬱病で中退。詩人作家メアリー・カーとの恋愛を経て、95年に1076ページの長編「無限の道化」を完成させた。ほか短編集「奇妙な神の少女」「ビブリオン」「醜男たちとの短いインタビュー」、超限数論の「万物とそれ以上」、エッセー集「ロブスター考」「僕が二度としない面白そうなこと」。共著で音楽論「ラップという現象」もある。未完の長編「蒼白の王」を残して自殺した。

訳者 阿部重夫

48年生まれ 調査報道記者。東大卒、日経新聞入社、99年より月刊誌「選択」編集長、2006年より月刊誌「FACTA」創刊。著書に「イラク建国」他、P・K・ディック等訳書多数



日販
トーハン
大阪屋栗田
八木書店で
取り扱いし
ております

予約注文書

番線印

ご担当者様

デヴィッド・フォスター・ウォレス著 阿部重夫訳

発注冊数

これは水です

夏仕様の販促物
POP A4 A3
いる いない

ISBN 978-4-8038-0353-2 定価:本体1200円+税
文庫判ハードカバー 168ページ

FAX: 03-3261-2263

(株)田畑書店 今須 Email: imasu@tabatashoten.co.jp
TEL: 03-6272-5718 URL: http://tabatashoten.co.jp/